

平成31年度（2019年度）第9回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：令和元年（2019年）11月18日（月）14時30分～15時30分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
環境共生学研究科長	北原 昭男
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報リサーチセンター長	村尾 治彦
学校法人九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生

監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、丸山総務課長、平山教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 教員の採用について

事務局総務課から資料1-1に基づき教員3名の採用について採用予定者、採用予定科目、採用予定年月日及びこれまでの審査の経過等について説明があった。続いて関係各学部長から次のとおり説明があった。

1) 日本語教育学

鈴木文学部長から資料1-3に基づき「日本語教育学採用人事について、公募に対して16名の応募があり、書類不備等の3名を除く13名に対して文学部内で選考手続きを進め今回の候補者を選定した。」との説明があった。

2) 食品安全性学

松添環境共生学部長から資料1-4に基づき「食品安全性学採用人事について、公募に対して8名の応募があり、環境共生学部内で選考手続きを進め今回の候補者を選定した。」との説明があった。

3) 地域情報学

進藤総合管理学部長から資料1-5に基づき「地域情報学採用人事について、公募に対して15名の応募があり、書類不備の2名を除く13名に対して総合管理学部内で選考手続きを進め今回の候補者を選定した。」との説明があった。

各学部長からの説明に続いて、全学資格審査委員会議長である堤副学長より、資料1-2に基づき「文学部日本語教育学の採用予定者は准教授、環境共生学部食品安全性学の採用予定者は准教授、総合管理学部地域情報学の採用予定者は講師での採用が適当であると全学資格審査委員会において判定した。」との報告があった。

審議の結果、全て案のとおり承認した。

② 所定の在学期間を超えた学生の除籍について

事務局教務入試課から資料2に基づき、「文学研究科日本語日本文学科博士前期課程に在籍する学生1名が令和元年9月30日をもって学則に定める4年の在学期間に達したが、同日までに課程を修了することができなかつたので、除籍の手続きをとりたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成31年度(2019年度)第10回 12月9日(月) 午前11時～
本部棟2階 大会議室

5 閉会